

実災害想定訓練の実施

11月20日（土） 藤沢市消防防災訓練センターにおいて藤沢市消防団による「実災害想定訓練」を実施しました。

消防団は、早期の大量動員が可能であること、地域の実情に精通していること等の観点から大規模災害時の対応について非常時に期待されています。

今回の訓練は、市内31個分団が多様化している災害対応能力の向上を目的とし、配備されている資機材を駆使して人命救助を行う訓練を実施しました。

各分団、年々技術が向上しており、救助に向け一致団結して活動し、充実した訓練となりました。

